

絆

学校便り7月号

きずな

日置市立土橋中

令和2年7月21日



創立10周年前後の土橋中学校の歴史

校長 井之上 良一

今回は、閑話休題といった感じで、本年「2月号」で掲載した「土橋中学校の草創期の歴史」の続編として、標記テーマで学校の歴史を素描してみたいと思います。学校の歴史を取り扱うのは、本年度が本校創立70周年記念の年に当たることを踏まえてのことであり、しばらくの間、前号のような「新しい校訓に関する話題」と「土橋中学校の歴史」を交互に掲載していきたいと考えております。(なお、70周年記念事業そのものについては、次号でその概要をお知らせできる予定です。)

創立10周年を迎えた頃の本校は、いわゆる「団塊の世代」が入学してくる直前の時代に当たり、生徒数は創立時からやや減少し、各学年2学級ずつの200人前後であったと推定されます。当時の校長は、地域の方々もよく御存じの竹下義章先生です。先生は、昭和31年から昭和39年までの8年間の長きにわたって本校の校長を務めておられます。前職は、『旧職員履歴』で確認したところ、串木野市教委社会教育課長となっていました。周知のとおり、県内でも指折りの名剣士であり、若い頃、昭和天皇の前で天覧試合に臨んだ経験を持っておられます。また、在任当時、すでに教士七段の免状も有しておられたようです。

このような御経歴から、校長先生自らが剣道の指導者となられ、部活動(剣道)を通じた人間形成の基礎づくりや、土橋中教育の新たな地平の開拓に努められたのは、自然な成り行きであったと思われま。

当時、直接、竹下先生から指導を受けられた坂上正守さん(鹿児島市明和在住、昭和32年度卒業)によると、剣道の練習は非常に厳しく、体格がまさっている相手に対しても通用する技術を徹底的にたたきこまれたとのこと。生徒を指導するかたわら、練習後は、自転車に防具を載せて伊集院高校に通われるなど、自分自身の鍛錬を怠らない先生だったことも特筆すべきことです。

立派な指導者に恵まれ、部員相互の切磋琢磨もあり、早くも昭和33年1月26日に開催された「県剣道連盟主催第一回県下中学校剣道大会」では、接戦を制して優勝を勝ち取るという快挙が成し遂げられました。

その後の土橋中学校剣道部の躍進については、『学校沿革史』で確認できるものだけでも、以下に示すとおりです。(今回は、竹下先生在職当時の戦績のみ掲載しました。)



当時、学校は現・地区公民館付近に所在(S33.1.26)

県大会優勝記念写真

御覧のとおり、創部5年目にして、全国大会出場を果たすなど、華々しい足跡が残されています。

当時、学校に優勝旗を持ち帰られた際の竹下先生の「訓話」は、長くなるのが常であったと聞き及んでいます。大会の様子を伝えるだけでなく、優勝の喜びを全校で分かち合い、土橋中学校に所属する生徒たちに誇りを持ってもらいたいという願いが込められていたからこそのことではないかと思えます。

この時代、土橋中学校は、屈指の剣道強豪校として、県下にその名をとどろかせることになりました。土橋校区の学校と保護者・地域が一体となった協働態勢や、土橋中学校の生徒の心に「自己同一性」(アイデンティティ)が確立されたのも、この頃のことではないかと想像されます。

また、竹下先生が在職された時代に校内の施設・設備も格段に充実しています。例えば、「武道場建設(昭和33.12.20)」、「講堂暗幕の設置(昭和35.8.10)」、「図書室増設(昭和35.8.10)」、「技術科教室拡張(昭和37.5.25)」などを列挙することができます。こうした施設・設備の充実には、伊集院町当局の支援のみならず、校区を挙げた後援が必要であったことは言うまでもありません。もちろん、竹下先生を支えられた教頭先生をはじめ、当時の諸先生方の御尽力も大きなものがあつたであろうことは、想像に難くありません。

当時の職員であつた福重敬治先生は、8年間教頭職を務められ、土橋中学校の発展を支えられた一人です。理科の授業も担当しておられたようですが、国内外の珍しい貝殻の収集家としても著名であり、退職後もライフワークとして研究、採集を継続されました。その成果物としての貴重な標本は、後に鹿児島県立博物館に寄贈されたという話が伝わっています。

京セラと第二電電(現・KDDI)の創業者である稲森和夫さんは、その著書『成功への情熱』の中で、「『情熱』だけが新しい時代を開くことができるのです。」と述べておられますが、この時代の土橋中学校は、魂と魂がひた寄り、新たな歴史を創造しようと、情熱が燃えさかっていたのではないかと思います。

(この続きは、9月号に掲載予定です。)

- 昭和33年8月10日 県教委主催第一回県下中学校剣道大会優勝
- 昭和34年5月25日 県教委主催第二回県下中学校剣道大会優勝
- 昭和34年8月3日 県学校体育連盟主催県下中学校剣道大会優勝
- 昭和35年2月14日 県剣道連盟主催県下中学校剣道大会新人大会優勝
- 昭和35年5月29日 県教委主催第三回県下中学校剣道大会優勝
- 昭和36年2月12日 県剣道連盟主催県下中学校剣道大会新人大会優勝
- 昭和36年8月2日 県学校体育連盟主催第四回県下中学校剣道大会優勝
- 昭和37年3月25日 全国少年剣道大会に出場、文部大臣賞・東武館長賞受賞
- 昭和37年8月3日 県学校体育連盟主催第五回県下中学校剣道大会優勝
- 昭和38年8月3日 県学校体育連盟主催第六回県下中学校剣道大会優勝



ユネスコ出前授業 7/11

7月の土曜授業は、「ユネスコ出前授業」を行いました。

鹿児島ユネスコ協会の上原先生をはじめ、3人の先生方に講師としてお越しいただき、授業の中でユネスコの活動を動画等を使って懇切丁寧に教えていただきました。

講話の中で、子どもたちはユネスコとユニセフの違いや識字教室、そして寺子屋運動などたくさんの情報を得ることができ、ユネスコ活動に対して興味・関心を高め、理解を深めることができました。

今回の学びを生徒会活動等の中で生かして、更に学習や実践が深まっていけるようにしていきたいと思ひます。



【授業後の生徒の感想】

- 3時間目にユネスコの方の講話がありました。「ミナ笑顔」というビデオを見ました。世界には、今でも教育が行きわたらずに苦しんでいる人たちがいるんだなと思いました。自分も書き損じハガキを出そうと思いました。
- 今日、ユネスコの方々が来てくれました。最初にDVDを見ました。世界には6人に1人、文字の読み書きができない人がいると聞いて、私が今、読み書きができることは幸せなんだと感じました。これから世界の人々が戦争がなく平和に暮らしていくために、私たち一人一人にできることを意識して生活していきたいです。
- 今日、ユネスコの方々が来ていただきました。私はユネスコのことをあまり知らなかったのですが、準備して下さったDVDや紙を使って説明して下さりよく分かりました。書き損じハガキはお金に換えて助けられるので、私も協力しようと思いました。今回の講話が聞いて良かったです。
- 私は、ユネスコという機関はどんなことをしているのだろうか、よく分かりませんが、いろいろ習うことができて良かったです。書き損じハガキも、1枚でも多く出せるようにしたいです。

臨時休業に伴う学習の遅れへの対応に係る情報提供

4月23日(木)～5月6日(水)までの臨時休業期間中に実施できなかった授業時間数は36時間でした。本校においては、行事の延期や中止(例えば、1年生の職場見学中止)、総合的な学習の時間の変更(例えば、ひおき学フィールドワークを10月に変更)を行うなどして授業時間を確保しました。更に7月30日までの授業延長により、下の表のように各教科1学期の授業予定時間数より多くの時間数が確保できる予定です。各教科等の学習計画(学習内容の取り扱い)につきましても、重点化や軽重をつけた取り扱いなどを行うことによりほぼ予定どおり進捗しています。

	国	社	数	理	音	美	体	技	家	英	学	道
予定時間数	48	43	48	47	14	13	37	10	10	52	12	12
実 際	51	45	51	49	15	13	40	10	12	54	20	13
増 減	3	2	3	2	1	0	3	0	2	2	8	1

※ 各教科・学年により授業時間数が異なるので(例えば、数学は1、3年生は週4時間で、2年生は週3時間)、予定時間数と実際はともに平均で出しています。学習の遅れが生じないように、今後とも引き続き授業時間数の確保に努めてまいります。(御家庭の方でも、引き続き日々の検温、マスク、手洗い、手指消毒等よろしくをお願いします。)

土橋小・中卒業生 清水武蔵さん応援横断幕設置



夏季休業中の行事予定

月	日	曜	夏季休業中の主な行事予定
8	12	水	学校閉庁日(～14日)
	15	土	土橋地区花火打ち上げ
	21	金	出校日
	21	金	妙円寺詣りの歌暗唱大会
	30	日	P.T.A.校区合同愛校作業

2020年、甲子園で行われる「甲子園高校野球交流大会」に国士舘高校2年生で本校卒業生の清水武蔵さんが出場することになりました。そこで、P.T.A.会長の稲留さんが発起人となり、武蔵さんの応援横断幕を小・中学校P.T.A.、中学校同窓会、土橋地区自治公民館で協賛し、制作しました。

チェスト館横の見やすい場所に設置されています。信号待ちの車からよく見えます。是非ご覧いただき、武蔵さんの活躍を楽しみに応援してください。



※ P.T.A.小中合同保護者セミナーについては、小学校と日程を調整中です。分かり次第、まちコミメールでお知らせします。連絡が遅くなり、申し訳ありません。

【お知らせ】
生徒が育てた花苗をチェスト館で、1本50円(税込み)で販売しています。

